持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary

2026-27 年度 山形南ロータリークラブ会長方針

「地域に必要とされる 愛されるクラブへ」

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800

RI会長：**オラインカ・ハキーム・ババロラ**　2800地区ガバナー：**伊藤 修二**　ガバナー補佐：**小野 和行**
会　長：**鉄 浩二**　幹　事：**髙梨 徹也**　会報・史料・雑誌・広報委員会　委員長：**尾﨑 敏幸**
委　員：**金田 亮一**　**熊谷 一幸**　**佐々木 啓充**　**池田 等**

第2496回例会

2026－8／25(火) 天気(曇)

□例会場：パレスグランデール
□点　鐘：PM　12：30　鉄　　浩二 会長
□司会進行（SAA）：瀬野　敏和 君
□ロータリーソング：「奉仕の理想」

会長挨拶



皆さんこんにちは。熊本地震の発生から、間もなく１か月となります。第2800地区ではすでに150万円の支援金を送っていますが、山形南ロータリークラブでも、被災された皆様に少しでも早く支援を届けるため、クラブとして10万円を送ることとしました。今回は、姉妹クラブである中津ロータリークラブを通じて被災地へ届けます。今後、例会場に支援金ボックスを設置しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

さて、８月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。年度初めの年次計画書には、「全員が会員増強委員です」と記載しました。会員増強は、委員会だけではなく、クラブ全体で考えるものだと思っています。もちろん、新しい仲間を増やすことは大切です。しかし、それと同じくらい、ロータリーを「自分ごと」として考えてくれる仲間を増やし、「このクラブに入って良かった」「これからも、この仲間と一緒に活動したい」と思えるクラブをつくることも大切です。自分が楽しいと感じていないものを、人に勧めるのは難しいものです。まず自分自身がロータリーを楽しみ、クラブの良いところを見つける。そして、「この人とも一緒に活動したい」「この人にも、このクラブを知ってもらいたい」と思える人がいたら、声をかけてみる。それが、会員増強を「自分ごと」にする第一歩ではないでしょうか。今回のフォーラムでは、ベテラン、中堅、新入会員、それぞれの立場からロータリーについて語っていただきます。「魅力あるクラブとは何か」、そのヒントを皆さんと一緒に見つけたいと思います。

幹事報告　高梨　徹也 幹事

・地区の事業でありますロータリーデー記念事業 道の広がり例会９月５日㈮６:00に長源寺通りでおこなわれます。１人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。
・９月のクラブ協議会
年次計画の９月８日 開催は小野ガバナー補佐の卓話例会をクラブ協議会とする。
・ガバナー公式訪問９月29日 12:00集合、写真撮影→食事→例会。
ドレスコード:「ジャケット着用」「ネクタイ着用」「社員バッジ着用」を必須。
・名簿の変更等があった場合の報告のお願い
・今月のロータリーレートは１ドル162円。

委員会報告　親睦活動・出席委員会　石黒　雅知 君



８月の誕生日の方は、**奥村健二君、渡邉清則君、武田秀則君、早坂茂仁君、稲村佳宏君、鉄　浩二君、武田寿美男君、石山祐介君**の８名の方です。おめでとうございます。

奉仕プロジェクト委員長　菊地　賀治 君
26日18時30分から「いばらき」で奉仕プロジェクト委員会を行います。

ロータリー財団・米山奨学小委員長　間木野仁美 君
今年度から封筒を準備しました。寄付は分割でも一括でも封筒に入れてお出しください。

７ロータリーゴルフ担当　石山　祐介 君
９月27日７ロータリーゴルフコンペご参加よろしくお願いいたします。

▣ニコニコBOX　長沢　一好 君

土田　貴英君　無事お盆終わりました。
浅野　裕幸君　会員増強フォーラムよろしくお願いします。
高梨　徹也君　妻の誕生日にお花ありがとうございました。
間木野仁美君　財団寄付・米山寄付よろしくお願いします。
奥村　健二君　誕生祝ありがとうございました。
渡邉　清則君　誕生祝ありがとうございました。
武田　秀則君　誕生祝ありがとうございました。
稲村　佳宏君　誕生祝ありがとうございました。
鉄　　浩二君　誕生祝ありがとうございました。
武田寿美男君　誕生祝ありがとうございました。
石山　祐介君　誕生祝ありがとうございました。
長沢　一好君　皆さんニコニコありがとうございました。

会員増強フォーラム



会員増強小委員長　浅野　裕幸 君

「会員増強について」

　会員増強委員会小委員長を務めます浅野裕幸です。クラブ発展のため、会員皆様と友に会員増強について考えてみましょう。

　今年度の計画で５年後に控える創立60周年へ向け、ロータリーの活動を支える仲間を増やしていかなければなりません。と申し上げました。また、会員同士がコミュニケーションを取り、ロータリーの意義やクラブの伝統を継承していくのも、退会者を防止する重要なこととも申し上げました。本日の会員増強フォーラムではこの２つを重要課題とし掘り下げてみたいと思います。まず、仲間を増やすことについてです。なぜ増やさなければならないのか？それはシンプルにロータリーの目的に「知り合いを広げることで奉仕の機会とすること」とあるからです。これはロータリアンとしての目的なので義務に近いものがあります。知り合いが増えれば自ずと学びや交流の幅も広がり、会員の人間性がより豊かになるものと考えます。ロータリーとしての理由はここにあります。では、我々会員個人としてはどうでしょうか？会員が増えれば、クラブの収入が増え、クラブの活動の幅が増え、より活動を活発にする事が出来ます。活動が活動の幅が広がる事はつまり、会員の人生経験の幅が増え、活動が活発になることは会員の経験値が増えます。つまり、会員増強は自分自身に返ってくるということです。逆に衰退すれば、自ずとその機会が減ります。ちなみに、過去会員数90名の頃は夜の例会の会費はなかったそうです(笑)。

　次に退会防止についてです。会員数を減らさないためには「クラブの魅力を上げる」ことが重要です。魅力が無いクラブには人が付かないと思います。やむを得ない事情を除き、退会を申し出る人は山形南RCに価値を感じないから退会を考えてしまうのではないでしょうか？では、クラブの魅力はどうすれば上がるのか？大きく分けて「三つの質」があると考えます。一つに例会の質。参加して良かったと思える例会づくり(管理運営　プログラム委員会　担当)と魅力の発信(公共イメージ委員会　担当)。一つに活動の質。参加して良かったと思える活動づくり(奉仕プロジェクト委員会など　担当)。一つに親睦の質。この人達と知り合えて良かったと思える親睦会(管理運営親睦活動委員会　担当)。つまり全会員・全委員会で取り組むことが会員増強なのです。「会長が誰か入れるでしょう？」「会員増強委員会が何とかするんじゃない？」ではなく、山形南RCに属する全ての会員が真剣に取り組むことこそ、クラブの発展ひいては自己成長、人生の経験値アップにつながります。山形南RCに所属する会員みんなが豊かな人生を送っていけるように、共に活動する仲間を増やし、質の高いクラブを作っていきましょう。



武田寿美男 君

○東北歴史考に参加し、会員と奥様約20名ほどで各地の文化を旅行した。
○中津RCとの姉妹クラブでのお付き合い。中津RCは、RI会長を輩出した名門クラブである。濃厚なお付き合いを姉妹クラブ発足時から行っている。
○子クラブをつくる。当クラブが会員数86名の時代に山形イブニングクラブを作りました。



菊地　賀治 君

○私が入会したのは2009年６月23日、会員数58名でした。現在の会員数は47名です。
○当クラブはALS支援を25年間続けました。他にも色々な奉仕活動をやっておりますので広く広報するのが重要である。
○奥村年度で会員増強委員長を務めた関係で入会予定者８名のうち３名入会、鉄年度で２名入会予定です。



石黒　雅知 君

○入会してみると奉仕活動で幅が出る。アイデアが多く集まる。未来にはばたくために継続していかなければならない。
○なにより異業種交流の場としてお酒の席が楽しく、大変勉強になる。

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	算出会員数	出席会員数	出 席 率
本　　日	４７名		３０名	
前回修正				

◇ ９月の記念日◇

会員誕生日　布施　富将 君・熊谷　昌和 君
結婚記念日　尾﨑　敏幸 君・布施　富将 君・土田　貴英 君
奥様誕生日　松田　勝行 君・武田寿美男 君・松田　駒蔵 君
企業創立記念日　中島　由摂 君・